



信州 たかやま議会

109号

2014年7月25日

発行／高山村議会

発行責任者／内山 信行

編集／議会報編集委員会



6月定例会	2-4頁
請願・陳情	4頁
一般質問(6名)	5-10頁
委員会報告	11頁
松川小水力発電計画	
官行造林で存じますか	
わたしの声(名倉健治)	12頁



高山村にある官行造林の現状を議員全員が視察しました。官行造林は湯沢滝沢などに約160haあり、契約は来年3月31日までとなっています。

手入れなどの説明を受けた後、万山望に向かい官行造林全体を望む、霧の晴れ間から高山村の豊かな山林が見えた。関連記事は11頁に掲載。5月23日。

ユネスコエコパーク全村登録

6月定例会

平成26年6月定例会は、6月5日から13日までの9日間の日程で開催しました。専決した平成25年度一般会計と条例1件、山田温泉舞の道遊歩道安全対策工事請負変更契約・北信地域町村交通災害共済事務組合規約の全部変更の議案2件をそれぞれ可決しました。

また、平成26年度一般会計補正と特別会計補正3件を可決したほか、村条例改正4件も可決しました。

なお、陳情1件を採択し、議員発議による意見書1件を可決しました。

一般質問は6名が行い、村政全般にわたり質問しました。

平成26年度一般会計補正

平成26年度一般会計の1回目の補正額は809万7000円で主なものは次の通りです。

12桁のマイナンバー

平成27年10月から国民一人一人に個人番号が通知され、平成28年1月から社会保障・税・災害対策などの行政手続きで利用されますが、その準備のための電算委託料です。

補正額は80万円

ユネスコエコパーク全村登録

環境保全型農業の推進、ホタルの飛び交う自然環境や景観への配慮などが認められ、全村登録を記念してこれを契機として、自信と誇りを持って全国の皆さんに村の魅力を発信する醸成を図るために記念イベントを開催します。

補正額は111万円

平成25年度一般会計補正

専決された平成25年度一般会計補正予算(第9号)を承認しました。25年度の補正予算は地方交付税などが確定したため補正額は2848万円です。

これにより、村債(借入金)6590万円が減額され、最終予算総額は41億4776万円です。

平成27年4月～ 軽自動車税アップ

平成28年1月～ マイナンバー施行

村条例の改正

国の税制改正に伴う村の「法人住民税」「軽自動車税」の改正

法人住民税は、消費税率引き上げによる地域間の偏在性を是正し、財政力格差の縮小を図るため、法人住民税法人税割の一部を国税化し、地方交付税の原資とするものです。県民税▼1.8% 村民税▼2.6%引き下げられます。

軽自動車税は、①軽四輪車等、小型特殊自動車の税率引き上げ（家用1.5倍 その他1.25倍）ただし平成26年度までに新車登録した軽四輪車については現行税率を適用。

②グリーン化を進める観点から、新車登録してから13年を経過した軽四輪車等に約20%の重課税。

③原動機付き自転車及び二輪車の税率引き上げ（約1.5倍、最低2000円）が改正されました。

一般会計補正予算 討論

賛 成

国は、「マイナンバー制度」を社会保障や税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い、公平・公正な社会を実現するための「社会基盤」と位置付けています。

この制度で、正確な所得把握が可能となり、社会保障や税の給付と負担の公平化が図られ、「真に手を差し伸べるべき者」を把握したり、大規模災害時などに支援を必要とする者の情報の共有化に活用できるなど大きな効果が見込まれます。

不正利用される懸念が国民にありますが、防止対策が講じられていますので賛成します。

篠原 尚元

反 対

消費税この補正予算には、「社会保障・税番号システム整備費」（通称マイナンバー制度）のシステム改修費420万円が計上されています。マイナンバー制度は、国民全員に政府が識別番号をつけ、税金や社会保障の情報を管理する仕組みを作ろうとするものです。

狙いは個人情報を一括管理し、税の徴収強化・社会保障費給付削減にあります。プライバシーの漏れも危惧されるほか、悪質商法など犯罪にも悪用されかねません。

畔上 孝一

村条例

反対討論

山寺 秀治

今回の改正で、軽自動車税が大幅に引き上げられます。これは、自動車取得税が引き下げられた代替税として行われます。

価格や維持費が比較的安い軽自動車の需要が高くなっています。本村のように公共交通が充実していない地域では1世帯で複数台所有していますし、農業にとって軽自動車、軽トラは必須のものです。

自動車取得税を減税・廃止し、その減収のツケを軽自動車税の増税で賄うことは、消費税増税に加えての2重の負担を庶民に押し付けるものです。

一般会計補正予算、村条例の改正ともに賛成多数により可決されました。

みなさんからの 請願・陳情はこうなりました

6月定例会で審査した陳情の委員会意見と本会議での採択の結果を報告します。

請願・陳情の内容	陳情者	委員会の意見・結果	付託委員会	委員会結果	本会議結果
「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書の提出を求める陳情書	連合長野高水地域協議会 須高地区連合会 会長 小林君男 長野県教職員組合 高山単組 単組長 松山由美	前年に続いての陳情であり、特に意見はなく全員の賛成により採択	総務文教 常任委員会	採 択	採 択

意見書

意見書の提出を求める陳情を採択した場合、議会の議決を経て関係機関に提出します。

「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書	<p>・義務教育の無償化は憲法に規定されており、義務教育費国庫負担制度が1953年に成立したが、2006年に国はこの負担を2分の1から3分の1に引き下げた。自治体の財政力に左右されない教育の機会均等と、教育水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持し、国庫負担率を2分の1に復元することを求める。</p>	可 決
-------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----

議会報編集委員会の交流

去る5月20日午後、福島県浅川町から議会議長の笹島様ほか7名の議会議員と2名の事務局員を迎えて、浅川町議会広報特別委員会との交流事業が行われました。

浅川町は福島県の最南端部に位置し、人口はおよそ6900人です。この町はコメ作りを中心とした農業が主ですが、二次産業、三次産業も結構盛んで、商業はJR水郡線磐城浅川駅を中心に商店数76軒、工業も2つの団地中心に事業所数は37事業所、従業者数は1100人に及びます。製造出荷額は223億円となっています。

前もって送ってあった高山村の議会だよりをテキストに浅川町の広報特別委員会との話し合いは1時間半ほど続き、互いに有益な勉強をすることができました。終了後、議場で写真撮影を行い、浅川町の皆さんは次の予定地に向かいました。

字も大きく紙質もよく、読みやすいのが特徴です。

親光面では特にこれといった特徴は見られませんが、幕藩時代の陣屋もあり、桜が見ものということです。

議会だよりも町の広報誌も写真を大胆に使い、





酒井 康臣 議員

少子高齢化にともなう これからの財政規律は

答 国県の助成制度に

大改革が無い限り持続可能

質問 ①今後なお一層厳しい行財政改革と財政規律が求められるが、財政の現状認識と将来への見通し及び対策は。

②臨時財政対策債は、臨時ではなく恒常化しているが、累計はどのくらいになるか。

答弁（久保田村長）

①村の財政状況は、平成25年度も順調に推移し、計画的に事業を進めることができ、黒字決算となる見込みである。本村の将来

見通しは、国の財政再建途上の中で厳しい行財政改革や、地方分権改革の推進による道州制の導入などが検討されており、

取り巻く環境は大変厳しい状況であるが、中長期的展望に立って国・県の動向や、経済見通しの中で特定財源の確保と企業誘致、農業の6次産業化、観光振興などによる産業振興と定住対策などの人口増加策を講じながら、税金など一般財源の確保

を図り、行政サービスの低下にならないよう、安心して暮らせる村づくりに努めていく。

②制度が創設された平成13年度から20年度まで14億2500万円借り入れたが、14年度から交付税で措置され平成21年以降は借入は無い。

社会保障負担の増大



労働世代への税金や社会保険料の負担が増大し手取り所得が減少するため、貯蓄率の低下等経済成長に悪影響が出る。

大型公用車の運用・管理状況は

答 適正管理と安全運行に努める

質問 ①社会福祉協議会のマイクロバスは、経年劣化が進んでいると思われるが、安全に業務を遂行するためにも車両の更新が必用では。

質問

②どのような村独自の管理規定が制定され運用されているのか。役場教育委員会、社会福祉協議会との連携調整はどのようになされているか。

答弁（藤沢村民生活課長）

①初年度登録から17年経過しているが、多方面で活用しており、今後も日常点検や専門の定期検査を実施するとともに、

安全の確保には万全を期しながら有効活用をしていく。

答弁（藤沢総務課長）

②所管課において「中型バス使用内規」を定め適正管理に努めている。使用に当たってはスケジュール等の中で相互に事前調整し、これまでに重複などは無く有効に使用している。



平成9年初年度登録から17年が経過しているマイクロバス。

畔上 孝一 議員



特養待機者の現状は

答 村内の待機者は14人

質問 「医療・介護総合法案」の介護保険関係では、予防介護を市町村へ移行。特養の入所は要介護3以上に。利用負担に2割負担の導入。補足給付に資産、貯金を勘案していますが今後の対応、支援について。

社協をはじめ施設関係者と連携し、サービスの低下とならないよう検討していきます。

村内の特養の待機者は14人。そのうち要介護1と2の方は3人です。特養に入所できない場合には包括支援センターを中心に日常生活に支障が出ないよう対応してまいります。

答弁 (久保田村長) 予防介護の訪問、通所介護は利用者の2割負担は医

療や介護の社会保障の負担の公平性など考慮し総合的に検討してまいります。

補足給付の見直しは、能力に応じた負担など一定の公平性を保つ事が必要と考えます。

再質問 補足給付見直しは社会保障制度の在り方としておかしいのではないかと考えます。

答弁 介護をする人も受ける人も困る事のないよう村としても努力していきます。



要介護1と2の方は特養へ入所できなくなります。グループホーム、デイサービス、託老所等へ行くこととなります。写真は高山村デイサービスセンター。

衣服に氏名と電話番号の記入を

答 「いきいきクラブ」等に進言していく

質問 徘徊による行方不明者の増加や事故が社会問題となっている。村内の認知症患者の現状は。ま

た家族へのケアや専門職のケア、対応は、「認知症になっても安心な村」づくりへの対応について。

答弁 (藤沢村民生活課長) 平成25年度末で「日常生活に介護が必要」とされる認知症の高齢者は95人おられます。徘徊の心配のある方は3人程度です。

家族へのケアは地域包括支援センターの介護の集いや、ケアマネージャー等の専門職が相談に応じるなど支援をしています。また民間業者のGPS

システム利用の一部助成や、成年後見人制度利用の一部助成や制度の助言等を行っています。

認知症になっても住みなれた地域で安心して暮らせるよう講演会や各地区への周知・啓発を実施しています。

再質問 行方不明になっても分かるよう衣服に名前と電話番号を書いて置く事をすすめます。

答弁 包括支援センターや「いきいきクラブ」でそのように進言していきます。



認知症も早期発見・早期治療が大切です。おかしいなと思ったら早目に診療を受けましょう。



山 嵯 秀 治 議 員



農業委員会と小学校わくわく村が農業の体験教育の一環として昔ながらのそば収穫作業を体験した。

どう考える農業委員会制度の見直し

答 「公選制」は農家の意見が反映される制度

質問 農業委員の公選制を廃止し、市町村長の選

任に切り替える、委員数を削減（5人〜10人）意見の公表・建議機能の法律からの除外などが政府で検討されています。

市町村長の下請け機関になりかねません。農業・農村の解体につながる危険があるこの見直しをど

う受け止めていますか。

答弁（久保田村長） 農業委員としての信認が担保される「公選制」は、地域の実情の把握や農家の意見が反映される民主的な制度と思っています。

委員数の縮減は、職務を果たしていくことが難しくなると考えています。

消防団員の待遇改善を

答 処遇の見直しは重要な課題

質問 国では消防団員一人当たりの交付税単価を

3万6500円と算定していますが、村の団員の報酬はこれを下回っています。班長・部長以上は交付税単価を上回っているため、一般団員も交付税単価並み以上にすべきではありませんか。

答弁（藤沢総務課長） 標準的な額として3万6500円が示されています。

村の団員の報酬は3万1700円で、県下では4番目に高い支給額です。

消防団員の処遇の見直しは重要で、近隣市町村の報酬額を勘案しながら検討していきます。



（消防技術大会のラッパ吹奏で優勝した第1分団のみなさん）
村の消防技術大会に向けて、各分団は毎日のように早朝練習を重ね臨んでいます。消防団は、火災や大規模災害時に自宅や職場から現場に駆け付け、地域での経験を生かした消火活動・救助活動を行います。しかし、全国的に入団者が減少しています。東日本大震災後、消防団員の果たす役割が見直され、消防団の充実・強化に取り組む自治体も広がっています。

特養ホーム入所を 介護度3以上とする改悪は許せない

答 介護が必要な人に支障が出ないようにする

質問 特養ホームへの入所を介護度3以上とする改悪は許せません。村はどう対応されるか。

養護老人ホームの待機者は何人か、希望者の把握方法は。

答弁（藤沢村民生活課長） グループホーム、宅老所、ヘルパー派遣などで、介護が必要な人が日常生活に支障が出ないように対応していきます。

養護老人ホームの待機者は現在いません。民生委員を通じて希望を把握します。

涌井 仙一郎 議員



高山村ワイナリー事業の推進は

答 ワイン知識や経験のある

専門職員を公募し、配置する

質問 ワイン葡

萄の栽培面積は

年々拡大し、本村らしい

ワイナリー産地を構築するた

めに行政として栽培農家

の支援とワイナリー事業

の推進は。

答弁（久保田村長） 高

山産らしい小規模ワイナ

リーの集積によるワイナ

リー産地を形成し、高山産ワ

インのブランド化を図る

必要がある、ワイン知識

や経験のある村職員を配

置し、醸造、販売までを

一貫として担うことので

きる人材養成を兼ねた醸

造施設を企業や地域住民

と連携を図り、公的な性

格を有する施設を整備し

たい。



ヨーロッパスタイルの垣根作りのワイン用ブドウ畑が、高山村では増えている。

松川溪谷添いの県道と
鎌田入線の改良整備は

答 雷滝下他数か所の雪崩、
落石防止工事をしていく

質問

①村の主要道路で

ある山田温泉―五色温泉

間の道路は幅員が狭く交

通、防災面からも難所で

あり、毎年改良されてい

るが本年の改良整備は。

答弁（藤沢建設水道課長）

①今年度は雷滝下カ

ブ等数か所の雪崩、落石

防止工事に着手し、狭い

危険箇所調査・詳細設

計に入ります。国の交付

金や補助事業を活用し更

に進めてまいります。

質問 ②雷滝付近の駐車

場は狭く通行車輛のネッ

クになつているので、付

近での地盤調査をして駐

車場の新設を。



雷滝付近の道路には大型バスを駐車できるスペースがない。観光シーズン時の対応が求められる。

答弁

②紅葉シーズンに

五色温泉下の鼻つき岩付

近にある県道敷地を一時

使用し、観光バスの臨時

駐車場の確保を図ってい

ますが、この付近では安

全な駐車場を確保できる

適地はありません。

質問 ③村道鎌田入線は

本線の被災時における迂

回路、公有林を含めた林

道として重要な役目を果

たしています。車輛が容

易に運行できる様に拡幅

整備は。

答弁 ③今年度の工事は

待避所を一か所設置する。

林産業を始めタコチコー

ス等の利用など観光道路

としても役割を担い、今

後も安全、安心な道路と

して改良事業を進めてい

ます。



宮川 登志一 議員



八滝左側が崩落し写真の下部で土砂が埋まり滝が途切れている。

八滝の崩落個所対策は

答 総合的に検討し景観の保全に努める

質問 上信越高原国立公園、「最も美しい村連合」加盟の高山村。また、志賀高原ユネスコエコパーク全村加入予定であり、自然に恵まれた景観、特に松川溪谷中間にある八滝、滝東側で崩落が発生しています。崩落個所に大木が立っており、風

等でさらに崩落面積が拡大の恐れがあると思われ。また、台風の来る前に対処をお願いしたい。
答弁（久保田村長） 八滝付近一帯は牧区の所有山林で、土砂流出防止保安林に指定されています。長野地方事務所には崩落の現地調査を行っていた

いただきました。その結果滝東側の急斜面が幅20メートル、長さ100メートルにわたり崩落し、6000m³の土砂が滝中腹に堆積しており、その下に水が浸透しているとの見解です。
上部の流木を伐採して崩落の拡大を防ぐために総合的に検討し、八滝の優れた景観の保全に努めてまいりたいと考えています。

「除雪被害」の修復費用は どこの負担か

答 村費で対応しています

質問 記録的な大雪の除雪で、村道山田牧場内の、芝・土砂が山のように押し上げられて無残な光景。

土建業者による復旧に数日かかったが、この費用はどこから出るのか。
答弁（小林建設水道課長） 「山田牧場線除雪組合」に大型除雪機械を貸与し、除雪作業を委託しています。短期間に2メートル近い降雪があったことで、路肩の位置がわかりにくく、村道沿いの採草放牧地が大きく掘り起こされ

芝をはがしてしまいました。復旧にかかる経費は、通常除雪ドーザーには「全国町村会総合賠償保障保険」に加入しています。村の除雪ドーザーによって、自らの財産でありまして、「村有地」や「村有施設」に損害発生したもので保険の対象にはならないことから村費対応により行いました。



除雪で無惨に雪と共に土砂を牧場内へ移動させた事が見て取れる。

西條 正純 議員



村全域ユネスコエコパーク 登録後の取り組みや制約は

答 特別な規制は受けないが、
ロゴマークには使用制限がある

質問

①ユネスコエコパークに登録により自然環境保全の義務が生じる。また「ユネスコ」や「エコパーク」の商標は販促活動に使われる可能性もある。村全域登録によってどんな制約があるのか。

答弁（久保田村長）

①ユ

ネスコエコパーク関係は国内法に従い、特別な規制は受けない。ユネスコの名称など商標は使用制限があり許可が必要。営利目的には使えず、観光PR用のパンフレットに限られる。そこで山ノ内町など5町村でつくる協議会で独自のロゴマーク



6月12日、「志賀高原ユネスコエコパーク」の拡張が決定し、高山村全域がエリアとなり懸垂幕で決定を祝った。これまでの環境保全型農業や再生可能エネルギーの取り組みが認められての決定だが、ユネスコのネームバリューを積極的に活用していきたい。

の作成を進め、商品や農作物のブランド化に有効使用する。

質問 ②ユネスコエコパークは教育・エコツーリズムの役割があるが、観光や歴史を説明するガイドがいると一層有用だ。村公認のエコパークガイドの組織が必要ではないか。

答弁 ②ガイド活動は、登録地域全体の対象となるので協議会で検討していく。

質問 ③志賀高原ユネスコエコパークのエリアは5町村にまたがるが、管理・運営の費用分担や全体イベントの計画はどんなか。

答弁 ③運営経費はその都度必要に応じ負担。「ユネスコエコパーク全国サミットin志賀高原」を9月19日に山ノ内町で開催する。

質問 ④全体イベントでは、志賀高原を擁する山ノ内町の陰に本村は隠れてしまう。村単独の企画が必要だが、どんな制約を受けるのか。また年間

の計画はどんなか。
答弁 ④日本ユネスコ国内委員会の許可が必要だが4町村からの制約はない。7月26・27日に全村登録記念フェスティバルを開催する

質問 ⑤村のホームページにユネスコエコパーク専用のページを作成し、トップページからすぐ開くことができずないか。

答弁 ⑤「ユネスコエコパークの村」として魅力を紹介できるようホームページを活用したい。

再質問 エコパークガイドが常駐し、大型観光バスが数台駐車できる観光情報センターを整備できないか。

答弁 壮大な提案だが、エコパーク活用の中で考えていく。



ほとんどの村民が居住し生活する里山は「移行地域」エリアとなる。農業や商工業において新たな規制は受けないが、「ユネスコ」などの商標は使用制限があり、営利目的に使ってはならない。

松川小水力発電計画

村議会では、4月15日「日本工営(株)より高井砂防ダムを利用した高井発電計画の提案事業化に向け、進捗状況の報告、調査の説明を受けさらに、現地にて最終的な発電計画と工事着手に関する理解を頂きたい旨の説明を受けました。

計画では、本年5月より進入路の拡幅工事を開始し、平成27年9月運転の開始としています。

小水力発電の長所は風力や太陽光と異なり昼夜安定していること、二酸化炭素を排出しない事などがあげられます。短所としては開発の難易



日本工営(株)より現地説明。

度も高く手続、特別な資格が必要で事業には巨額の資金がかかる事から大手電力会社や自治体(公営電気事業者)に限られている事です。計画が順調に進んで施設が完成すると村では固定資産の税収や環境教育の場としての活用が期待されます。

発電所概要

名称 高井発電所
場所 長野県高山村大字奥山田河川 一級河川信濃川水系松川
最大使用水量 1・4 m³/秒

最大落差 約36m
最大出力 420 kw
年間発生電力量 約2700MWH

(一般家庭750軒分に相当)
事業会社 長野水力(株)
(日本工営98%、高山村2%)

信州大学 池田俊彦教授による身近な小規模河川をそのまま利用した環境融和型発電用小型水車の設置について高山村内の水源調査により蕨温泉付近と中塩地区、中山水路の2か所が有望で水量調査にはいった事から議会では現地踏査しました。

(松川酸性水等対策特別委員長

宮川 登志一)

官行造林

ご存知ですか

官行造林とは官(この場合は林野庁)と山林地主が契約をして造林をするもので、大正9年に法律ができています。高山村では合併前の昭和30年、当時の高井村長と長野営林局長の間で契約が結ばれました。

当時は終戦後約10年、経済も戦後の復興の最盛期でありましたが、戦時中の森林の乱伐、その後の資金不足による植林の遅れなどがあり、山はどこでも荒れておりました。

一方では海外からの帰国者で農村も一時的に人口が増え、失業対策が必要とされておりました。

そこで高井村は大字牧字湯沢滝沢の163・84haについて国と契約を結びました。樹種はカラマツが141・34ha、杉が9・68haとなっており、ほとんどがカラマツです。

来年3月には60年の契約期限がまわります。村として処分案を決めなければなりません。分収林契約ですから売上からかかった経費をすべて計算し、収益を国が5、村が5で分ける契約になっております。

現在は中部森林管理局北信森林管理署で管理しており、立木の売り

払い手続も管理署が行うことになりましたが、作業道の開設、伐採、販売などで大変な費用も掛かりますので正確な開発・販売目論見を作ることが必要になります。これにより村は権利を放棄して営林局にお任せするか、または高山村が国の権利を買い取り、自主開発をするかを本年度中に決定しなければなりません。いざ決定されているために伐採後は村で新たに植林をし、保育・育林作業を継続して行わなければなりません。今の木材価格から考えますと、分収契約に基づき利益が発生しても、伐採後の植林等の経費が上回るか否かが問題となります。

この問題は戦後復興のために県や市町村の取り組んだ政策の後始末であって、全国各地で起こっている問題です。村民の皆様の知恵を集めて対処しなければなりません。問題でもありません。

なお、5月の23日には森林管理署の職員及び村職員が山見を行いました。



わたしの 声

☆農と食☆



二ツ石区
名倉 健治

人が生きていく上で大切な物は何でしょうか。私は「食べ物」「水」、そして「豊かな心」だと思っています。私は静岡県浜松市の高校を卒業後、東京で料理人として12年間働きました。調理の仕事に従事する中で、まだ食する事ができるにもかかわらず、廃棄されてしまう料理、アレルギーを持つ子どもたちの多さ、といっ

た現実を目の当たりにし、真に身体に良いものとは一体何かを真剣に考えるようになりました。これがきっかけとなり、農業への転身を決意したのです。高山村には美味しい「水」があり、素晴らしい自然環境の中で「豊かな心」を育むことができます。また、農業に携わることにより、「食べ物」の重要性を消費者



に直接発信することも可能になります。現在、大変多くの方々が支えて下さっているおかげで、試行錯誤しながらも農業に取り組むことができています。今後も、生命力溢れる作物の栽培を目指すとともに、「食」による病気の予防を心がけ、健康で心豊かな日々を過ごせるよう、さらなる努力を重ねて行きたいと思っています。そしてこの農業を通じて、ほんの僅かでも高山村の発展に貢献できれば幸いです。



編集後記

2012年9月に北極の海水面積が最小を記録し、同月の世界と日本の平均気温は観測史上最高を記録したといえます。(昨年の春時点) 厳しい干ばつや大洪水など、地球温暖化の影響とみられる異常気象が世界各地で起きるようになっていきます。気象庁の話では、国内の大気中の二酸化炭素(CO₂)の平均濃度が昨年4月にすべての観測地点で400PPMを超え、最高値を記録したといえます。地球温暖化は私たちが思っているより急速に進んでいるようです。

温暖化を抑えるために、産業革命以来の気温上昇を「2度以内」に抑えるべきが、世界的な合意といえます。再生可能エネルギーの普及に力を尽くし、エネ

ルギー利用率の引き上げや省エネの徹底で、低エネルギー社会に進んでいくことが大事ではないでしょうか。

太陽光発電、温泉熱利用の発電、村内で計画されている小水力発電等々期待されます。

「議会だより」は109号から「表紙を」一新しました。題字、色使いなどがででしょうか。皆様のご感想、ご意見お待ちしております。(山崎秀治)

発行責任者	議長 内山 信行
議会報編集特別委員会	委員長 梨本 修造
	副委員長 西條 正純
	委員 松本 茂
	委員 酒井 康臣
	委員 山崎 秀治

発行 / 〒382-8510 長野県高山村議会
編集 / 議会報編集委員会
TEL (026) 245-1100
印刷 / (株)オフセット